

Ibaraki  
Association of  
Architects &  
Building  
Engineers

2017.6  
94  
Vol.

# けんちく茨城

ARCHITECTURE  
IBARAKI



建築作品介绍：みらい平コミュニティセンター



一般社団法人  
茨城県建築士会

# けんちく茨城

2017.6.8 第94号

1	平成29年度 通常総会
2	28年度 木造塾 感想4名
4	建築作品紹介：みらい平コミュニティセンター
8	ようこそフレッシュマン3名
9	先輩会員を訪ねて2名
12	研修委員会 設計・監理契約書の解説講習会
13	会員委員会 第20回会員美術展
16	青年委員会 免許証明書交付式
17	青年委員会 勝田マラソン
18	青年委員会 パスタブリッジコンテスト
22	女性委員会 わくわくセミナー (システムキッチンの収納)
23	女性委員会 ラブアークセミナー (断熱材について)
24	県央支部 有名建築家による施設 見学会
25	筑波支部 活動報告 啓発活動 技術勉強会
26	行方支部 地元の新築建築物に学ぶ 見学会
27	県北ブロック協議会 見学会 (いわき地区探訪)

題字  
表紙

橋本 昌 茨城県知事  
みらい平コミュニティセンター  
設計監理 株式会社 須藤隆建築設計事務所  
所在地 茨城県つくばみらい市  
建築面積 1,310.93㎡  
延床面積 2,067.33㎡  
構造・規模 鉄筋コンクリート造 地上2階

発行  
次回  
部数  
発行

平成29年6月8日  
平成29年10月5日予定  
2,400部  
一般社団法人 茨城県建築士会 会長 柴 和伸  
〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館2F  
TEL.029-305-0329 FAX.029-305-0300  
E-mail kyy05413@nifty.com

印刷

株式会社 高野高速印刷



# 平成29年度 通常総会開催される

平成29年5月26日(金)午後2時30分  
茨城県立県民文化センター 小ホール  
報告:総務・企画委員会

平成29年度通常総会(第66回)が5月26日(金)県民文化センター小ホールにおいて開催された。松山副会長による開会のことばの後、平成28年度に亡くなられた県央支部木村世紀氏他8名に対し黙祷がおこなわれ、続いて柴会長が挨拶。国内の景気は依然として厳しい状況で、アベノミクスの恩恵は地方には届きません。今後も厳しい環境ではありますが、皆さんと共に努力し乗り切っていかなければなりません。今年度の主な事業は、木造技術者の育成事業の継続、社会問題化している空き家対策については、協議会への参加など行政への協力、中古住宅の取引に係る既存住宅状況調査技術者育成講習会開催など、各種講習会の開催、会員皆さんへ情報の提供など今後とも組織の強化と会員増強に努めていきたい、と今後の抱負を述べた。功労者表彰では、長年にわたり士会発展のためにご尽力頂いた高萩支部木村拓氏ら14名に表彰状が贈られた。来賓祝辞では橋本昌県知事、白田信夫県議会議員、県土木部都市局新局長よりそれぞれご祝辞を頂いた。祝電披露の後、議事に入り平成28年度事業報告と収支決算、平成29年度事

業計画(案)と収支予算(案)、など4議案を審議、原案通り全会一致で可決、最後に市毛副会長の閉会のことばにより閉会となった。当日正会員の出席は244名、委任状提出341名、合計585名であり、定足数に達していることを報告いたします。また、総会終了後はグリルにおいて懇親会が開催され、約200名の参加のほか、総会に出席できなかった、田所嘉徳衆議院議員、高橋靖水戸市長、伊沢勝徳県議も駆けつけて頂き、大いに盛りあがった懇親会となった。

## ・来賓の方々

茨城県知事	橋本 昌 様
衆議院議員 建築士会顧問	田所 嘉徳 様
茨城県議会議員 建築士会顧問	白田 信夫 様
茨城県議会議員 建築士会顧問	伊沢 勝徳 様
茨城県土木部 都市局長	新 一真 様
茨城県土木部技監兼都市局建築指導課長	小沼 紀男 様
茨城県土木部管轄課長	鈴木 安行 様
茨城県土木部都市局住宅課長	海老沢和雄 様
(一社)茨城県建築士事務所協会 会長	横須賀満夫 様
(一社)茨城県設備設計事務所協会 会長	菊地 繁 様
(一財)茨城県建築センター 理事長	江原 秀明 様
(一社)茨城県建築士会 相談役	滑川 浩一 様
(一社)茨城県建築士会 相談役	田中 實 様
茨城新聞社 水戸支社長	二方 善郎 様
日本工業経済新聞社 水戸支局長	沼田 好世 様
日本建設新聞社 水戸総局長	井上 哲郎 様

## 根本 康二 鹿島支部

日常業務において木造、鉄骨、RC造と幅広く携わっているが、各工法について深い知識を持っているわけではありません。それぞれの特徴を見直す機会と考え身近である木造から始めて見ようという思いで木造塾を受講しました。

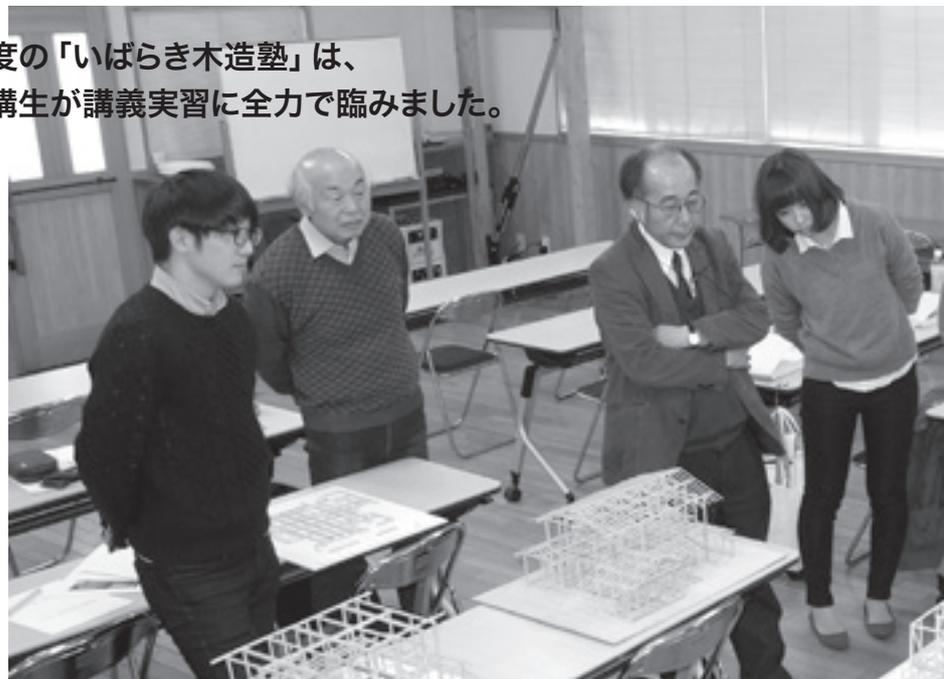
木材の種類から始まり構造計算や接合部の特徴、省エネ法に対する解説もあり実務においても大変役立つ情報が多くあり充実した内容でした。

中でも伝統工法に対する考え方から数多くのことを学びました。建築を学び始めた頃にはほとんどがプレキャスト工法に変わっており大工さんが刻んで上棟する光景は見られなくなっていました。建築で重要な

部分である構造計画は、耐力壁(筋交い)によって耐力を持たせ、仕口を固めるのが基本です。建築基準法等によって基準があると簡単に建物の安定が判断でき安全な建物を広めるうえで効果的な反面、伝統工法や理論上有効な工法でも規定がなければ許可が出ないケースが多々あります。最近では3階建てや大規模建築にも木が使用できるようになり、緩和や指針も出ているようですが、建築基準法はあくまで建築物の最低基準を示したもので、建築士である以上安全で質の良い建築物を作るために伝統工法からも多くを学び新しい技術に取り組み建築の発展に貢献したいものです。



平成28年度の「いばらき木造塾」は、29名の受講生が講義実習に全力で臨みました。



## 飛田 直身 県央支部

私は今回で2年目の「いばらき木造塾」に参加させて頂きました。

松本先生の木造に対する熱い講座がとても印象的で、また解りやすい解説と指導により木造の知識と技術を多く学びたいと思ったからです。

講座の中では木造建築を考える前に木材の知識を知り木材の特徴をとらえ、生かしていくことの大切さにも触れました。どんな木種が、木造のどの部材にどの様に組んでいくか、建築士として基本的必要な概

念と実感しました。

また、山田先生の省エネルギーに特化した講座は世界と日本との省エネルギー政策からはじまり、地域そして身近な周辺の環境対策を木造住宅にどう取り入れていくか、気候風土との関係性の大切さを改めて考えさせられました。そして、これから地域性を生かした木造建築を創っていきたいと思いました。最後に塾長はじめ事務局様にはこのような意識の高い実践的な講座を開催して頂きまして感謝申し上げます。

## 轡田 久恵 県央支部

木造塾の行われている第一土曜日は、通常業務の日になるのですが、「大いに勉強してくるように」と事務所から受講させていただき、私にとり、とても楽しく贅沢な勉強の場となりました。

いつものメンバーと「ここが分からない。あそこが分からない。」などと言いながら講師の松本先生や、委員の皆さんに指導していただき、まだまだ勉強中ですが、金物だけに頼らない、継手は追掛け大栓、仕口は渡り腮が基本の日本家屋の設計を学びました。東日本大震災も経験し、木造については一から学ぶ必要があると思っていたので、木造の基本となる構造から考えていく設計手法を学べたことはとてもよかったです。

また、2020年の住宅の省エネ適合義務化を踏まえた山田先生の温熱環境のお話と演習もとても勉強になりました。

座学だけではなく時には外に出て、山のこと、材料のことを学ぶ機会もありました。人間でいうところの円熟期を迎えた日本の山と、私達の仕事を通じてどのように関わり、守っていくのかということ松本先生は毎回のように熱心に説いておられます。普段は目の前のことで精一杯になってしまいがちですが、広く、深く考えてみることも大事なことだと感じています。

29年度も引き続き受講する予定です。6月からまた皆さんと机を並べて勉強できるのを楽しみにしています。



## 叶野 文子 ひたちなか支部

第3回目となる「いばらき木造塾」の講座を今回初めて受講しました。

今回は3回目という事でより実務に近い形で木造について学ぶ内容となったようです。

広がり間取りの作り方と架構グリッドの組み方。木材について。伏図の描き方。仕口について。温熱環境設計について。実際に演習問題として計算をしたり、木拾いをしたりしました。

またフィールドワークとして実際に松本先生が設計

した建物を観に行くことも出来ました。

最後にまとめとして1/30の構造模型を作りました。図面を読み取り、立体に組み上げていくことでより理解が深まったと思います。

まだまだ奥深い木造の世界。これからも勉強を続けたいと思います。

ありがとうございました。



## 建築作品紹介

# みらい平コミュニティセンター

建設地であるみらい平地区は、「つくばエクスプレス」の開通以降急速な人口増加を遂げています。このような背景の中、新旧地域住民サービスの拠点として「みらい平コミュニティセンター」は建設されました。

### 住民交流を創出する施設

新旧住民の交流・出会いの場となり、子供から大人まで誰もが楽しく活動できる場を創出し、又、リピーター率の高い魅力ある施設創りが求められました。先ず、多種多様な活動ができる施設創りの軸として主要部門を「コミュニティセンター部門（皆が集い交流・学習ができる場）」・「子育て支援部門（ママ達の交流・相談、未就園児・保育児の育成、遊びの場）」・

「児童館部門（こども達の交流・学習・遊び場）」としました。

新旧地域住民が施設利用を重ねる中でコミュニティを醸成することが出来る魅力ある施設創りを目標に計画を進めました。

### 地域のアイデンティティを育む施設

建設地は区画整理地内の住宅地です。外観は新しい街づくりが進むみらい平地区に違和感がないテイストとし、又、隣接する「どんぐり公園」との一体的必然性が感じられる「まちのシンボル」・「ランドマーク」的施設としました。そして、各部門には多岐にわた



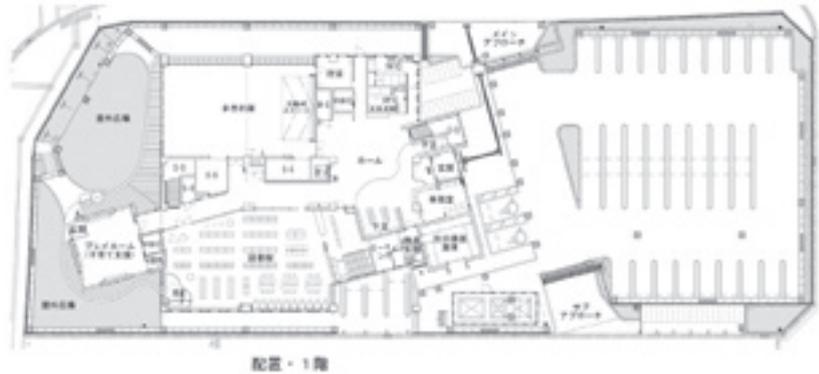
### みらい平コミュニティセンター

所在地：茨城県つくばみらい市  
 設計・監理：株式会社 須藤建築設計事務所

建築面積：1,310.93㎡  
 延床面積：2,067.33㎡  
 構造：鉄筋コンクリート造  
 規模：地上2階

主要室：

- 「コミュニティセンター部門」
- ・多目的室・図書室
- ・会議研修室・音楽スタジオ
- ・和室・茶室・調理室
- 「子育て支援部門」
- ・プレイルーム
- 「児童館部門」
- ・遊戯室・図書室



る可能性を秘めた活動・学習室等を設け、新旧の特性を融合できる場、又、そこで生まれるコミュニティを育める施設とし、地域発展の一役を担った施設としました。

### 人・環境にやさしく・災害に強い施設

バリアフリー、ユニバーサル建築を基本に、誰もが利用しやすい施設創り、太陽光発電の設置や省エネ設備・環境配慮材の積極的な導入を進めたエコ施設創り、耐震性能を向上させた重要度係数の設定、又、防災備蓄倉庫を併設し災害に強く避難所的機能を備えた施設創りとしました。

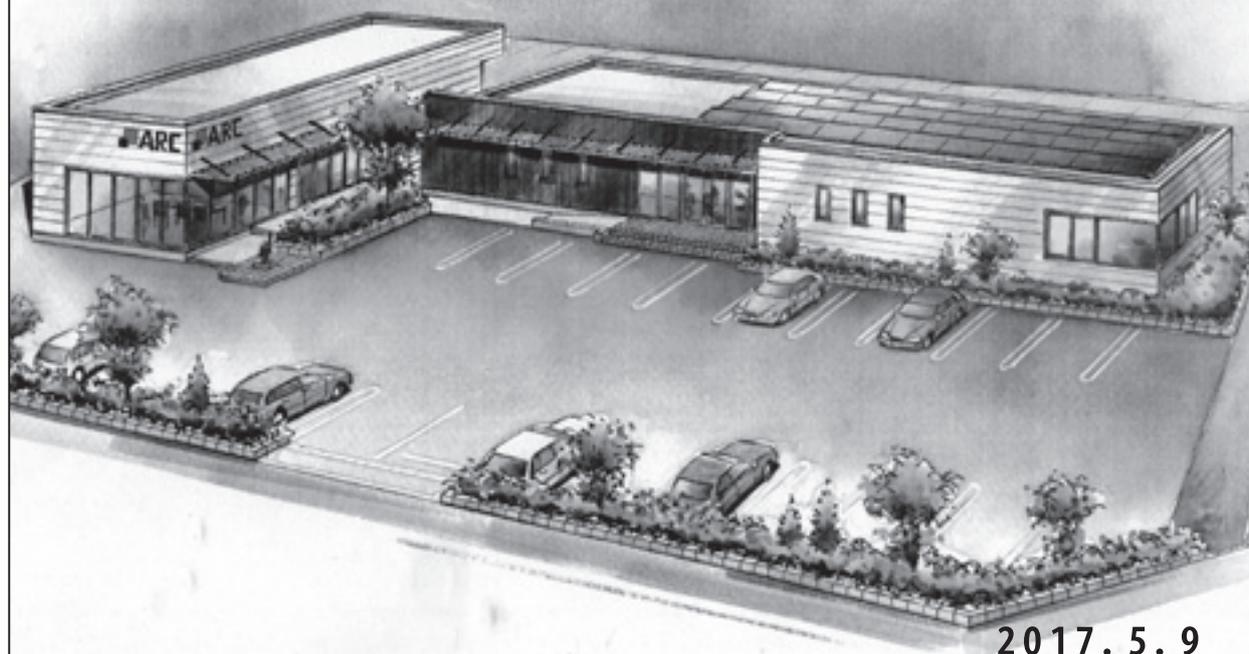


みらい平コミュニティセンター

 株式会社 須藤隆建築設計事務所

茨城県土浦市港町 1-7-23  
TEL 029-822-4362  
FAX 029-822-4394  
URL <http://www.sudou-ad.co.jp>  
E-Mail [info@sudou-ad.co.jp](mailto:info@sudou-ad.co.jp)

# CREATE THE EARTH



地中熱ヒートポンプ全館空調、太陽光発電システムを採用し、実験ヤード、防災用井戸を備えた新社屋（1期工事）が完成いたしました。この新社屋を拠点に、より安全な建物づくり、より環境に配慮した建物づくりに、力を注いでまいります。私たちアルクは、地域の皆さまの安全な暮らしと、地球環境の保護に貢献できる企業を目指します。

 **株式会社 アルク**  
All Risk Consultant

〒310-0846 水戸市東野町 542-5  
TEL. 029-246-9511 FAX. 029-246-9512  
[www.a-rc.co.jp](http://www.a-rc.co.jp)

#### 取扱品目

- スリーエスG工法（深層混合処理工法） ●杭状地盤補強工法Σ-i（シグマアイ）
- S L C工法（浅層混合処理工法） ●R E S - P工法 ●地質調査 ●土壤汚染浄化
- 土壤分析 ●沈下修正工事 ●地中熱ヒートポンプ全館空調G B E C（ジーベック） 他

# Welcome Freshman!!

- ①入会の目的
- ②建築士会に期待する活動・参加したい活動
- ③建築士として将来の目標



**薄井 良佳**

25歳

支部名:JR水戸支部

このたび会員となりました薄井と申します。平成28年に入社し、建築に携わる者としてまだまだ未熟なため、学ばなければならないことばかりですが、様々な行事に参加していきたいと思っています。どうぞよろしく願いいたします。

- ①会社の勧めで入会しました。
- ②まだ活動に参加できていませんが、講習会やセミナー、見学会に参加することを楽しみにしています。
- ③建築士会の活動や会員の方々との交流を通じて、より多くの知識を身につけていきたいと思っています。

この4月より船本建築設計に勤務することになりました。以前は、埼玉県朝霞市の設計事務所勤務しており、主に、幼稚園・保育園の設計監理を中心に公共工事の設計監理業務などをしておりました。プライベートでは、体を動かすのが好きで、週末は、夫婦で地元ソフトボールチームに所属して練習に試合に参加しております。また、スポーツ少年団の指導員資格を取得しており、小学生の子供達に器械体操を教えております。

- ①建築士会は、諸先輩方とお知り合いになれる機会であり、また、研修会や講習会などで知識を得られる場として最善と思い、入会をさせていただきました。
- ②講習会・講演会は積極的に参加したいと考えております。
- ③落ち着きのある、空間設計をしてきたいと考えております。皆様のご指導をよろしくお願い申し上げます。



**五代儀 研司**

44歳

支部名:常総支部



**池田 広樹**

28歳

支部名:行方支部

今年の4月から入会しました池田と申します。子供の頃、祖父が大工をしていてその姿を見て興味を抱き建築業界に入りました。ランニングが好きで休日には行方市の霞ヶ浦大橋をよく走っています。

- ①講習会に積極的に参加して業務に必要な知識、技能を向上させていきたいと思っています。
- ②加したい活動としては、普段見られないような建築物の見学会があれば参加したいです。また、交流会にも参加をして同じ業界で働く方々との交流も深めればと思っています。
- ③仕事を通じて得た知識を社会貢献に役立てればと思っています。今後ともよろしく願います。

# 先輩会員 を訪ねて



## 建築士という コミュニティで 一緒に成長しよう

**藤崎 政行 氏** (行方支部)  
昭和37年生まれ／平成4年入会／会員歴25年

藤崎建設工業株式会社一級建築士事務所 代表取締役社長。日本大学生産工学部土木工学科を昭和60年に卒業後、他の建設会社で土木・舗装工事の現場監督をしていたが、藤崎建設工業に平成元年戻ってから建築を勉強し平成4年2月に一級建築士を取得。当時の青年部長が同級生の兄で、電話をもらって青年部活動に参加したのがきっかけで、青年部長、会計、副支部長を経て平成28年4月に支部長に就任。

### 一行方支部長としての抱負

現在行方支部では約80名の会員が在籍していますが、毎年会員が減って総会などの出席者も減っているのが現状です。イベントとして昨年度は見学会を2度行い、本年度も旅行やイベントで会員が参加しやすい行事を行っていかうと考えています。

### 一後輩へメッセージ

建築士会の大きなメリットとして横のつながりによる情報交換であったり、わからないことを質問したりと、私も随分と建築士会の会員の皆様には助けられました。建築士というコミュニティで一緒に成長しよう。



## 仲間、信頼、活動、 発展。

**新田 孝司 氏** (稲敷支部)  
昭和38年生まれ／昭和61年年入会／会員歴30年

昭和56年3月、茨城県立土浦工業高校建築科卒業。同4月、金子工務店に就職。同8月、新田工務店に就職。大工工事、建築工事に従事する。昭和60年、2級建築士取得（新田建築設計事務所開設）。翌年、建築士会に入会。平成3年、1級建築士取得。平成10年、新田工務店代表に就任。平成19年、1級技能士取得（建築大工）。平成22年8月、株式会社新田工務店設立、代表取締役に就任。

### 一稲敷支部長としての抱負

稲敷支部長として前任の鈴木支部長からバトンを受けたのが、平成22年、そしてその翌年平成23年にあの東日本大震災が起きました。

大変な被害のなか、応急危険度判定の要請や罹災証明の応援要請などでは支部会員の皆様には御協力をしていただき大変ありがとうございました。

現在は約10名前後の役員で活動していません。支部会員も年々減少傾向にあります。今後はより多くの会員の方々が気軽に参加していただけるような活動をめざして行きたいと考えています。

### 一後輩へメッセージ

この会には、設計事務所、工務店などさまざまな分野の方々がおります。活動を通じて仲間をつくり、信頼関係を築き、楽しく活動することで今後の自身の知識の発展にもつながってくると思いますので積極的に参加していただけるとよいと思います。

# 光商建材株式会社

〒310-0851 茨城県水戸市千波町2353-21  
TEL:029-243-9911  
FAX:029-243-9784

金属製建具工事及び金物製作のご用命は  
当社までご連絡下さい。



# 高橋商事株式会社

代表取締役 高橋 正光

## ■本社

〒311-1114 茨城県水戸市塩崎町753-1番地  
TEL.(029)269-3066(代) FAX.(029)269-4130

## ■営業所 大洗インターSS

〒311-1115 茨城県水戸市大串町957-1番地  
TEL.(029)269-2135 FAX.(029)269-5577

## 営業御案内

### 工事部

- ・上・下水道工事設計施工
- ・給排水衛生空調設備工事設計施工
- ・合併処理浄化槽工事設計施工
- ・機械器具設置工事設計施工
- ・土木・舗装工事設計施工

### 石油部

- ・石油製品販売  
昭和シェル石油(株)販売店
- ・各種損害保険取扱  
(株)損保ジャパン代理店

### LPG部

- ・LPガス販売
- ・ガス関連商品販売
- ・ガス設備工事設計施工



# MATSUMOTO-SOUKEN

株式会社 **松本総建**

代表取締役会長 **松本 一幸**

— 特定建設業 — 茨城県知事許可(特-24)第21680号

関東中央支店 〒311-0106 茨城県那珂市杉 410-2  
TEL 029-295-7715 (代)  
FAX 029-295-6548

本 社 〒311-4152 茨城県水戸市河和田 2-9-5  
営 業 所 〒319-1301 茨城県日立市十王町伊師 3891-6  
第一機材センター 〒311-4203 茨城県水戸市上国井町字南台 3669-1  
第二機材センター 〒311-0133 茨城県那珂市鴻巣白旗 1195-1  
第三機材センター 〒311-0106 茨城県那珂市杉 407-1

- 〈 営 業 内 容 〉
- 枠組足場工事
  - 足場提案企画
  - 土木工事
  - 外構工事
  - 建築土工事
  - くさび式先行手摺足場
  - 鉄骨建方工事

## 和知商事株式会社

ALC・杭・地盤改良・耐火被覆・金属屋根・OA フロアー・パーテーション・  
スポーツ弾性塩ビシート・雨水貯留・壁面緑化・インターロッキング・平板



URL <http://www.wachisyuji.co.jp>

— 本 社 —

〒310-0013 水戸市若宮 1 丁目 2 番 7 号  
TEL(029)224-6361(代) FAX(029)224-6504

— つくば営業所 —

〒305-0061 つくば市稲荷前 8-1 布川ビル 2F  
TEL(029)856-8660(代) FAX(029)856-8749

## B.M

株式  
会社

# フジタビジネスマシズ

水戸市城南 1-2-8 (常陽銀行水戸駅南支店前)

☎(029)225-1755(代) FAX(029)225-1712

●お気軽にお電話下さい、営業マンがお伺いいたします。 <http://www.fujita-bm.co.jp>



安心とくつろぎをお届けする

## 有限会社 亜細亜警備保障

〈施設、イベント、駐車場、巡回、交通誘導〉

代表取締役

尾崎 嗣 朗

本 社 那珂郡東海村舟石川 845-4

〒319-1111 TEL 029-282-7056 (代)

FAX 029-282-7017

E-mail:asia\_keibi-bajien@eos.ocn.ne.jp



## 実務者のための設計・監理契約書 一般向け解説講習会

平成29年3月15日に茨城県開発公社ビル4階会議室において、「実務者のための設計・監理契約書一般向け解説講習会」を開催いたしました。

平成27年6月25日に「建築士法の一部を改正する法律」が施行されたことで、四会連合協定建築設計・監理等業務委託契約約款調査研究会では、改正に対応するため今までの契約書類を改正し、平成27年3月に発行いたしました。

一方で約款の解説書については平成21年に第2版を発行して以来改訂を行っていませんでしたが、今回の契約書類の大幅な改正に合わせて改正し、新しい解説書を平成28年9月に発行しました。

本講習では、その新しい解説書をテキストとして、

契約の重要性や、契約書類の使用方法、約款の内容などを学習することを目的としていました。講習会はDVDを利用した解説で28名の受講者が集まりました。DVD講師陣は各分野で大変ご活躍中の方々であり、大学院客員教授をはじめ著名な建築士事務所の先生方たちばかりで、1部、2部併せて約130分の講義内容でしたが大変有意義な講習会になったことと思います。

建築士法改正により、契約の重要性が高まっており、契約書類の使用方法等をよく理解したうえで使用する必要があるため、本講習を今後の業務に役立てていただければと思います。

## 会員美術展について

2月6日(月)から10日(金)の5日間、茨城県総合福祉会館1階ギャラリーにおいて会員美術展を開催しました。会員美術展も第20回目となりました。今回は、建築士会員ばかりでなく数多くの来館者の方を含め、229名のみなさまにご覧頂きました。誠にありがとうございました。

我々、建築士会員が趣味の部分でも日々技術の向上を目指しながら熱意をもって作成した作品を展示しました。

今回の会場は、前回までの会場より広い会場だったので、よりたくさんの作品を集めるために建築士会のみなさんにお声掛けをして、洋画、日本画、書、工芸等、写真など24名の方々に総数が約100点に及ぶ作品を展示しました。バリエーションのある作品の数々に大変見応えのある展示会になりました。

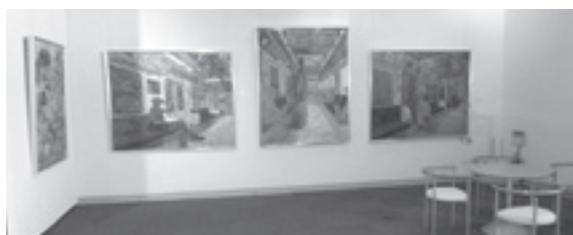
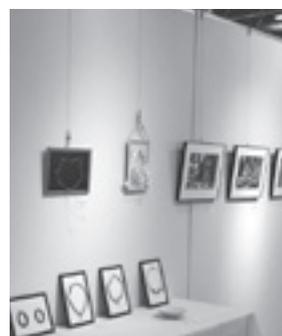
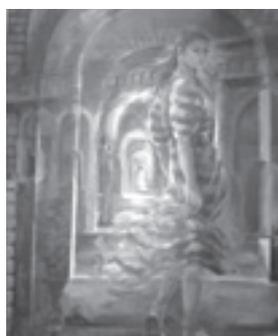
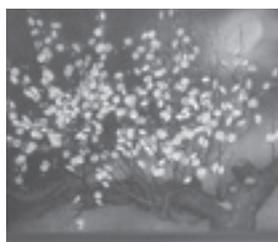
今回、私も初めて2点ほど出展しました。今まで展示会などに出展などしたことがなかった為、初めての経験でした。

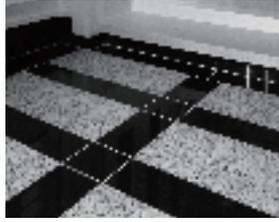
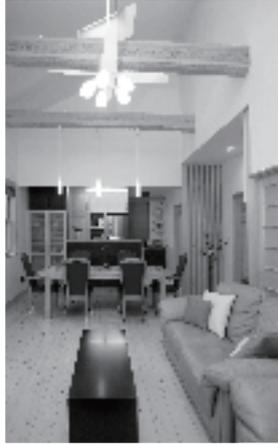
1点は、以前に描きためていたスケッチの中から選びました。瀬戸内芸術祭の時に、豊島にある建築家西沢立衛氏設計の豊島美術館を観に行った際に、港での待ち時間の時に描きました。

もう1点は、今回の展示用に霞ヶ浦の船着場を描きました。今までスケッチ程度の絵は時々描いていたものの、ちゃんとした形にしたことがなかったのですが、透明水彩を使いながら何とかぎりぎり仕上げました。

それぞれの額も、初めて購入してきました。額に入れるとそれなりにカッコが付いたかなと思いました。

今回展示した建築士会のみなさんの作品から刺激を頂きながら、出来れば来年も出展できるように少しずつでも描いていこうと思います。





珪藻土

漆喰

土壁

砂利洗い出し

人造石研ぎ出し

左官・塗装・防水・リフォーム工事のパイオニア



株式会社 根子左

NEKOSA CORPORATION

〒310-0851 茨城県水戸市千波町2830-5

Tel. 029-241-4057 Fax. 029-241-7071 ㊦ www.nekosa.com ㊮ main@nekosa.co.jp



茨城県知事指定確認検査機関

株式会社 安心確認検査機構

- 平成29年1月より業務範囲を10,000㎡に拡大!
- 平成29年5月より建築物エネルギー消費性能適合性判定業務開始!

お気軽にご相談、ご利用くださいませ。  
スタッフ一同、心よりお待ちしております。

業務時間 9:00~18:00(休日:土・日・祝祭日・年末年始)

《業務案内》(茨城県全域)

- ・建築確認・検査業務
- ・適合証明業務(フラット35)
- ・住宅性能評価業務(設計・建設住宅性能評価)
- ・長期優良住宅建築等計画に係る技術的審査業務
- ・住宅瑕疵担保責任保険業務(5保険法人取扱い)
- ・低炭素建築物新築等計画に係る技術的審査業務
- ・性能向上計画認定(法第30条)の技術的審査業務
- ・認定表示(法第36条)の技術的審査業務
- ・建築物エネルギー消費性能適合性判定業務
- ・BELS評価業務

本部事務所 〒310-0805 茨城県水戸市中央1-8-17  
TEL 029-224-8522・FAX 029-224-8666  
E-Mail mito@ansin-k.jp  
URL: http://www.ansin-k.jp

つくば事務所 〒305-0051 茨城県つくば市二の宮2-1-3  
クラフト二の宮ビル2階  
TEL 029-886-3155・FAX 029-886-8021  
E-Mail tsukuba@ansin-k.jp

Human social technologies 電気・通信・防災・セキュリティー

# ミナト防災通信工業 株式会社

～ Minato Bousai Co.Ltd. SINCE 1974 ～

茨城・東京・神奈川

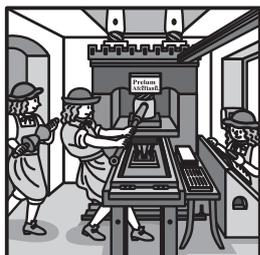
[www.minatobousai.co.jp](http://www.minatobousai.co.jp)

## LIXIL

株式会社 LIXIL  
LIXIL ジャパンカンパニー

北関東支社 水戸営業所  
〒310-0836 茨城県水戸市元吉田町 1852-86  
TEL 029-307-4001 FAX 029-307-4007

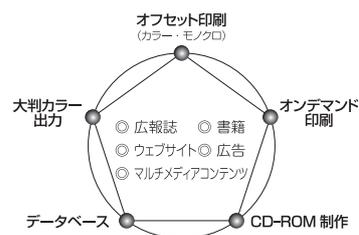
北関東支社 茨城ビル・フロント営業所  
〒310-0044 茨城県水戸市西原 1-1-20  
TEL 029-244-6146 FAX 029-227-3393  
<http://www.lixil.co.jp/>



16世紀の印刷風景

### 印刷機は ぶどうのしぼり機から 始まりました。

あなたの“ひらめき”に確かな技術でお応えします。



株式会社 高野高速印刷  
<http://www.takano-kousoku.co.jp>

■ 本社 (総務部 / 経理部)  
〒310-0035 茨城県水戸市東原2-8-1  
TEL:029-231-0989 FAX:029-221-4176

■ 平須工場 (営業本部 / 製造本部)  
〒310-0853 茨城県水戸市平須町1822-122  
TEL:029-305-5588 FAX:029-305-5533 E-mail:tki@atlas.plala.or.jp

## 一級・二級建築士免許証明書交付式

平成29年2月27日(月)茨城県庁9階講堂にて、茨城県建築士会主催による「平成28年度一級二級建築士免許証明書交付式」が開催されました。平成28年度の茨城県における一級・二級建築士合格者は187名となり、会場には、92名の合格者が出席し、免許証明書の交付を受けました。

式典では、建築士会柴和伸会長による主催者あいさつにて、合格者への祝いの言葉と共に、「建築士資格の持つ権限と責任、今後の知識の習得とさらなる挑戦」を述べられました。

県土木部都市局建築指導課の小沼建築指導課長によるあいさつでは、「多様化した時代における建築士の使命、法令の順守、快適なまちづくりに向けて誇りを持ち取り組んでほしい」と述べられました。

免許証明書の交付では、合格者を代表して、塙佑哉さん、佐藤鴻士郎さんが柴会長から免許証明書を受け取りました。

その後、合格者に向けて、「建築士の役割と責務及び建築士法」「応急危険度判定士」「建築士免許等の各種手続き」に関する説明が行われました。こ

れらの説明のあと、横須賀青年委員会委員長による「建築士および建築士会の活動」と題し、建築士会の日々の活動、委員会活動、支部活動など建築士会の活動報告とPRを行いました。

休憩の後に、合格者全員への免許交付が行われ、新規登録者セミナーが開催されました。

新規登録者セミナーは、「サロン『若手建築士を囲んで～資格の上手な活かし方～』」と題し、建築士会青年女性委員会より企画された、合格者向けのイベントです。イベントでは、青年女性委員を合格者の方々が囲み、建築士になろうと思ったきっかけや、資格を取ってやりたいこと、などのテーマについてグループワークの形式で話し、建築士会をより身近に感じてもらう機会を設けました。

13時から始まった式典も16時30分に終了し、28年度の免許交付式も無事終了しました。当日は、合格者数名の入会申し込みもあり、活動のPRやセミナーへの手応えを感じる部分もありました。また、次回に向けての課題も見つかり、来年度へ生かしていこうと考えています。





## 勝田マラソン

第65回勝田全国マラソンが、1月29日にひたちなか市で開催されました。今年もフルマラソンに1万5千人、10キロに8千人と全国から多くのランナーが集結し、65回を迎える冬恒例の大規模イベントを盛り上げました。建築士会からは会員と賛助会員の8名が参加、支部で揃えたTシャツや襷を身にまとい、沿道からの多くの声援を浴びながら完走を目指しました。今年もフルマラソンに挑戦する会員の方や、わざわざ応援に駆けつけてくださる会員の方もいて、1月の冷え

込む時期とは思えない暑い時間を過ごすことができました。毎年天気にも恵まれることの多い大会ですが、今年もやや曇りで微風という絶好の天気にも恵まれ、気持ちよく汗を流すことができました。10キロもフルマラソンも、参加会員は無事に全員完走することができました。レース後には親睦会を開催して、勝田の風になった時間を思い起こしながら、より一層親睦を深めることができました。また来年の完走に向けて、それぞれが健康を維持しようと誓いました。

### 業務内容

- ヘーベル (旭化成)
- ベースパック (旭化成)
- アスロック (ノザワ)

### 株式会社 塙商事

〒319-1414 日立市日高町1丁目6番37号  
 TEL 0294-42-4090 FAX 0294-43-7392  
 E-mail:hanawa-shouji@smile.ocn.ne.jp



## パスタで橋。 強度を競う、パスタブリッジ。

若手の建築士の会員拡大を目指し、学生に建築士会を知ってもらい、建築の楽しさ、可能性を伝えることを目的としたパスタブリッジコンテスト（パスタを切断加工、ホットボンドで接着し30cmの間に橋を架け荷重をかけます。その時の耐荷重をブリッジの自重で割った比強度を競います。）をつくばの中心にある研究学園駅近くの水戸信用金庫研究学園支店2階コミュニティースペースにて4月23日に開催しました。

県南、県央を中心に将来建築士を目指す可能性が

高い工業高校、建築系専門学校、大学へ参加を呼びかけました。工業高校が2チーム、建築系専門学校が4チーム、大学生が4チーム、社会人が3チームの合計13チーム（1チーム3～4人）45名が参加。

競技に入る前に構造のレクチャーを実施しました。

その後設計・製作に5時間、昼食もその場でさっとすませながら、終了時間ぎりぎりまで製作する姿は真剣そのもの、アーチ型やトラス型その複合型などとても個性的で完成度が高いものが出来上がりました。



その後計測にはいりました。用意したおもり（1kg、100g、200g、300g、500g）を各チーム自ら荷重をかけていきます。

とても白熱した状況でした。結果チームデザイン3年（筑波大学）が優勝しました。

今回多くの企業、専門学校等に協賛いただき企画を成功させることができました。今回は昨年に続き第2回目となりますが、ルールや測定方法、開催時期等改善するべき所は多々あったと思いますが今後改善

されより良い企画に育っていくことを期待します。昨年は、県央支部青年女性部で企画され、今回は県の青年・女性委員会による事業となりました。また、今年度の企画運営は筑波支部青年委員会が中心となり実施されました。今後は毎年県内で場所を変え開催していく予定です。次回の開催は日立を予定しています。皆様の廻りいる未来の建築士にご案内をお願いします。





# 営業品目

## コンクリート二次製品全般

函渠型側溝フリードレーン  
大型積ブロック  
浮上防止型グレーチング

## 公園資材

防災用かまど  
防災用ベンチ  
防災用シェルター  
インターロッキングブロック  
遊具一式

## 下水道用製品

耐震性スーパー BOX カルバート  
アーチカルバート  
ヒューム管カーブ用推進管  
マンホール鉄蓋

## 建築資材

PHC パイル  
地盤改良材



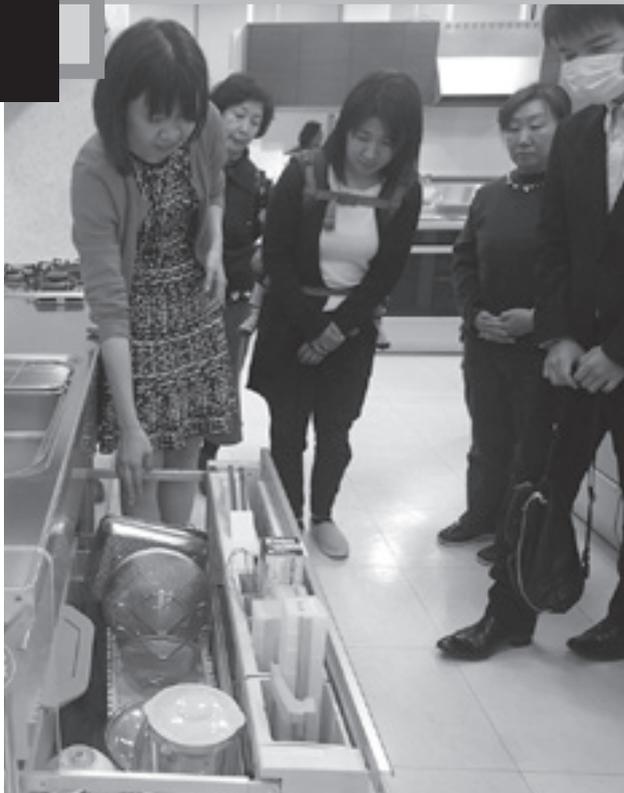
汚染土の仮置場処理対策製品  
土木建築資材の総合商社

株式会社 **建友**

代表取締役 **根本 勇学**  
専務取締役 **根本**

本社 茨城県水戸市吉沢町 333-4 電話 (029) 247-8405 (代表) FAX (029) 248-0155  
支店 茨城県銚田市造谷 1529-99 電話 (0291) 37-1335 FAX (0291) 37-1335

E-mail:office@k-kenyu.co.jp



## 「わくわくセミナー」 整理収納アドバイザーに聞く システムキッチンの収納！

平成29年2月20日（月）にクリナップつくばショールームにて、わくわくセミナーが開催されました。講師に、お片付け☆てる代表の國生輝枝先生をお招きしました。先生は、整理収納アドバイザー1級、2級認定講師の資格をお持ちです。

前半は、実際に整理収納アドバイザー2級の講座で使用されているテキストをもとに、整理収納を行う際のスキルについてお話していただきました。参加者の方にキーワードを答えてもらいながら、1つ1つ詳しく説明して下さいました。普段、何気なく片付けをしていますが、今回勉強したことにより、さらに使いやすく片付けやすい収納とは何かを知ることができました。

後半は、クリナップのシステムキッチンのどこに何

が収納されているかを見学しました。水（シンク）の回りには、水を使う時に使うザルやボウルや洗剤類、火（コンロ）の回りには、火を使う時に使う鍋や調味料や調理器具が納められ、引き出しをあけると、きれいにグルーピングされ、ラベルが貼られ、どこに何が置いてあるかが一目瞭然。無駄のない動きでお料理がはかどりそうでした。

キッチンは、狭い場所ですが、食品から、調理用具、ケースやストック類など、様々な種類のモノたちが密集している場所でもあるので、気を付けないとごちゃごちゃになってしまいます。動線を考えて収納することで、家事が楽になり、快適な空間になるということ学びました。

## ラブアークセミナー (断熱材について)

■ 県央支部 和田 歩

以前から興味があった断熱材がテーマということで、今回初めてラブアークセミナーに参加しました。省エネルギー関連法が整備されより厳しくなることで私たち建築士、また建物を建てるクライアントと共に、建物の断熱性が高い関心を持っていると思います。

今回は断熱材の中でも昔から使われている住宅によく使われているグラスウールについてのセミナーでした。グラスウールの断熱材は一般的なもの安価でそこそこの性能であるという認識でした。リフォーム時、隙間等で性能が著しく低下しているのを見たり聞いたりしていたからです。

しかし、セミナーに参加して認識が変わりました。リサイクル性が高く長期安定性があることがわかったからです。ガラス瓶がリサイクルで使われていることは知っていましたが、一度断熱材として利用された

■ ひたちなか支部 叶野 文子

2020年に住宅についても省エネ基準適合の義務化が行われる予定という事なので、断熱材について勉強するいい機会になりました。

現況の省エネ法や品確法、認定長期優良住宅、認定低炭素住宅やローンの金利優遇、補助金、減税など一覧にまとめられた資料は大変分かりやすかったです。

また、省エネ基準について、グラスウール断熱材についても説明していただき、勉強になりました。実際に断熱材を持ってきていただき、手に取って見ることが出来たのも良かったです。

さらにグラスウール断熱材はリサイクル製品であ



グラスウールが分別回収されまた断熱材として利用されることは知りませんでした。リサイクル率は、適正に処理できれば80%以上にもなるそうです。また長期安定性については、確かにガラスで作られた綿なのだから恒常性があると思います。性能が失われてしまうのは、施工方法に問題があり、断熱材中に湿気が入ってしまうからということも分かりました。

メーカーでは、施工マニュアルを配布したりセミナーを開いたりして正しく施工できるよう周知活動を行っているそうです。きちんと施工することでリサイクルでき、次世代の為になる良い建築材料だと思いました。

分かっているつもりでも、新たな発見があり、セミナーに参加してよかったと思います。これからもセミナーに参加し、より精進していきたいと思います。

り、原料から製品後の再利用まで循環型資源として環境に優しい製品であることも魅力の一つかなと思います。

それぞれの断熱材の長所と短所を理解した上で必要に応じて選択をしていけたらなと思います。

なお、施工を適切に行うことで必要な断熱性能を確保することが出来るので、断熱材は施工がとても大事になってきます。施工についても講習会を行い、資格を認定するなど技術の普及に努める活動もされているそうです。

今回参加出来て勉強になりました。ありがとうございました。

## 「有名建築家による 施設見学会 第8段」 に参加して

平成29年4月8日(土)、25名の参加者を得て「有名建築家による施設見学会」が実施され、ぐずついた菜種梅雨の合間、何とか天候も一日持っていただき栃木県宇都宮市周辺を廻って参りました。



### 【道の駅ましこ】益子町

〈設計〉原田真宏+原田麻魚

大空間を生み出す山形の架構は、地場産材を用いたスギ集成材で異なる位相で起伏する3列の屋根が並列された建物。架構を受ける台座は、鉄筋コンクリートで地元の土を塗った土壁となっている。天井が高く、変化に富み、南北方向に採光を取り入れた大空間は、とても居心地が良かった。



### 【作新学院大学】宇都宮市

〈設計〉隈研吾+安藤設計

キャンパス内は中央にゆったりした庭園を中心に図書館入口の南から北へ傾斜する霧の噴射装置のある空中庭園からスタートし、栃木県北で採れた芦野石の大階段を経て二つの築山を横に学生会館の前方の池を通して周辺の町並みへ連続することにより、周辺環境へ配慮した設計。栃木県産の材料も使用されていて、各所にユニークな造形が見られた。



### 【大谷資料館】宇都宮市

大谷資料館の地下採掘場跡1919年から1986年までの約70年をかけて、大谷石を掘り出して出来た巨大地下空間。野球場が一つ入ってしまう大きさであり、ひんやりとした静謐な空間は、コンサートや美術展、演劇場、地下の教会として、また写真や映画のスタジオとして利用されている。



### 【宇都宮美術館】宇都宮市

〈設計〉岡田新一設計事務所

宇都宮市郊外の「うつのみや文化の森公園」の周囲約26haの広大な緑地に囲まれた美術館。恵まれた環境と、景観を意識した低層建築のため、エントランス側からしか建物を伺い知ることができない。入口部分は非常に丁寧なデザインが施され、豊かな自然と調和のとれた景観は、とても気品のある雰囲気を出していた。



### 【宝積寺駅舎】高根沢町

〈設計〉隈研吾建築都市設計事務所

烏山線の乗換駅である宝積寺駅。かつて米麦輸送の拠点であり、周囲の倉庫群を含め由緒ある建物を単に取り壊すことをせず、歴史背景を踏まえる形で生まれ変わり、小さな駅ながら、古き良き時代の風情を

残す。木や大谷石をふんだんに用いることで、かつての駅舎が持っていた温かさと軽やかさを再現させた。駅の階段から天井におびただしい数の合板を幾何学模様配置させ、開口部の大きなガラスから差し込む光が、そのデザイン性をさらに高めていた。

【システムソリューションセンターとちぎ】高根沢町

〈設計〉アーキテクトファイブ

〈構造〉梅沢建築構造研究所

この建物の構造システムは力学的合理性から鉛直荷重時の曲げモーメント図を基に成立させている。ロッド又は、パイプによるトラスのジョイントは、機械加工したジョイントピースをピンにより接合する方式となっており、ボルトや現場溶接は、一切使用されていない。しかし20年を超え、軒の出がなしメンテナンス不足の宿命か、屋外テラス等の傷みが著しいことに残念な印象を覚えた。

## 活動報告

# 筑波支部

筑波支部 青木 孝二

## 耐震啓発活動

28年度つくば市木造住宅耐震啓発活動の一環として、木造住宅耐震相談会を2回開催しました。

第1回目を2月19日つくば市庁舎2階において午前10時から午後3時まで行い15組の相談者に対して、筑波支部会員（堀江・潮田充・小泉・服部）とつくばまちづくり推進部建築指導課より2名にて対応しました。

相談者は今年も事前予約をしていただき、持参した資料等を基に相談アドバイスを行いスムーズに終了する事が出来ました。

つくば市の無料木造住宅耐震診断を受けた方が半数ほどで、相談者はより良い安心住宅の為に耐震改修等を具体的な内容で望んでいる方が多いように見受けられました。

第2回目は、荃崎交流センターにて2月24日午前10時から午後3時まで行い、16組の相談者に対して、筑波支部会員（中泉・色川・小林・相澤）とつくば市ま

ちづくり推進部建築指導課より2名にて対応しました。



耐震診断を受けている方々がほとんどで、補強工事等の金額や補助金等の制度に質問も出ておりました。しかし、相談者の方々の住宅は建築より35年以上経過されており、高齢な事もあり、補強の関心もかなり強いのですが、設備関係や省エネで現在が暮らしやすい住宅を求めている感じも伺えた相談会でした。

住宅改修計画等の相談は、特に構造改修方法、工事費用など多岐に渡り、最近では工事内容や費用などより現実的な相談が多いように感じます。今後もつくば市と筑波支部会員の皆さまと共に、相談会や耐震啓発の事業を行い、広く一般の方々に建物により目を向けていただきたいと思います。

## 建築技術勉強会

『これからの国の省エネ施策と住宅の断熱材の施工留意点についての勉強会』を2月8日にマグ・インゾール株式会社 明野工場 実習棟（モックアップ）にて行いました。

これからの住宅省エネ施策などの講義と、断熱材が一番多く利用されているグラスウール断熱材の施工留意点など説明いただきました。

実技と共に、施工例などを、実際にグラスウールを用いて、断熱効果



サーモグラフィカメラを使いながら、施工の仕方での効果の違いなどが判り大変勉強になりました。



## 地元の新築建築物に学ぶ ～夏の見学会～

行方市内に完成したF様邸の見学会を平成28年7月30日に15名の会員が参加して行いました。今回のF様邸は設計がアーネストアーキテクト株式会社（東京都港区）で高級住宅を専門としている設計事務所、設計を担当した山中さんに今回の住宅について説明をして頂きました。

アーネストアーキテクトは東京の設計事務所、大型物件を主にデザインにこだわり設計している。5年前から相談を頂いていたがやっと竣工にいった。

1期工事のガレージ棟が約80坪、2期工事の本棟

が約150坪あり、合計で230坪になる。

当初はガレージ棟が東側にある案であったが、本棟と庭の関係から西側になった。園お陰でガレージ棟から本棟に続く列柱と大きな弧を描くデザインでまとめることが出来た。

見学時にランドリースhowerは受けが良かった。また男性より女性の方が、受けが良かったようだった。デザインや内装材、設備等勉強になることがたくさんありました。

## ～春の見学会～

行方市内に完成したZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング）オフィスの見学会を平成29年3月29日に会員7名が参加し行いました。今回のZEBは環境省の補助金を頂いている実証実験ビルで、事務所としては茨城県内初のZEBである等説明していただいた。

ZEBとはネット・ゼロ・エネルギー・ビルディングの略称である。2020年までに公共建築物で、2030年までに新築建築物の平均でZEBを実現すると経済産業省の目標に掲げられている。

建物で50%以上削減、補助金申請など難しいところをなんとか乗り切った。

ZEBにする為の設備として外付けブラインド、井水熱利用空調設備、高効率空調、Low-Eペアガラス（サンバランストリプルクール）、照明制御、BEMSなどを設置した。

民間建築物でも2030年までにZEB化しないといけないことが分かり、まだ先ではあるが今から準備しなければいけないと思いました。

## 茨城県建築士会県北ブロック協議会見学会 県北地区～いわき地区探訪

県北ブロック協議会見学会が総勢28名参加の元、平成29年2月25日開催されました。これまでは、ひたちなか地区探訪と題してひたちなか支部管内を巡っておりましたが、8年をかけ一通り行き尽くしてしまいました。そこで今回は範囲を広げ、高萩支部のご協力を得て高萩市から福島県いわき市まで下記の行程を見学しました。

大建工業(株)高萩工場→たつご味噌醸造→穂積家住宅→ららミュウ(いわき市)→白水阿弥陀堂→勿来の関→大津港駅前(旧びすとれ)→二ツ島観光ホテル(懇親会)

主なところを紹介しますと、大建工業では、展示館において各種商品説明を受け、インシュレーションボード系の生産工程の工場においては、解体等で発生した木材を利用した原液投入から形成、乾燥、

製品梱包までの生産ラインを間近で見学することが出来ました。穂積家住宅ではボランティア3名による説明をしていただきました。高萩支部参加者は地元だけあって、顔見知りの方もおられたようで、なおいっそう説明に熱がこもっておりました。白水阿弥陀堂では住職の貴重な講和を拝聴する事が出来、歴史的なことや名前の由来などとても興味深いものでした。秋の紅葉はすばらしいことでしょう。その他予定地を見学し、最後に二ツ島のライトアップを觀賞しながら大懇親会を開催しました。

盛りだくさんの一日でしたが、県北ブロック内メンバーとも一緒に楽しむことが出来、より一層の協力体制が整ってきたように思います。

最後に、高萩支部はじめ、ご参加くださいました皆様に感謝申し上げます。



# ぜひ、一緒に活動しよう！

建築士会では会本部の事業や、各ブロック・支部、青年女性委員会において活発な事業や交流活動を行っています。  
さまざまな自己研鑽や情報交換の場、あるいはリフレッシュのために会員達が活動の輪を広げています。



コピーして記載をしてください

## (一社)茨城県建築士会 入会申込書

No. \_\_\_\_\_ 紹介者会員 \_\_\_\_\_ 平成 年 月 日本受付

平成 年 月 日入会を申し込みます。				顔写真 M=24mm H=30mm 写真裏面に 氏名を記載	
フリガナ 氏名					
生年月日	昭和 平成	年 月 日生まれ	性別		男・女
本籍					
現住所	〒 □□□-□□□□		Eメール		
			T E L		
勤務先名称			Eメール		
勤務先住所	〒 □□□-□□□□		T E L		
			F A X		
級別	1級・2級・木造				
建築士免許登録番号	取得県	□□ 県	登録年月日	昭和 平成	
	第	号		年 月 日	
支部名		支部長印	会員種別	正会員・準会員	
※事務局記載					
※会員番号	□□ □□□□□	※顔写真	□	※名簿	
			□	※会報	
				※入力	
				□	

ご注意：申込み用紙をコピーして、記載は丁寧にお願いいたします。また、入会金および会費と顔写真1枚を添えてください。

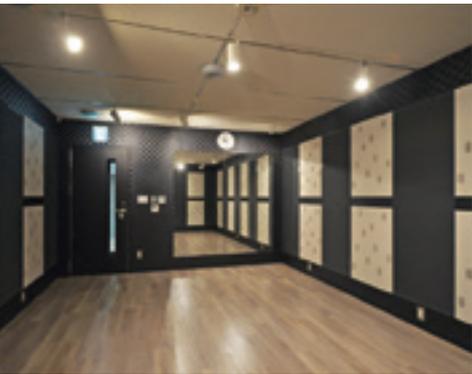


設計&監理

株式会社 柴 建築設計事務所

---

水戸市泉町3-1-28 第二中央ビル7階  
TEL.029-227-0222[代]  
FAX.029-231-0960



一般社団法人  
**茨城県建築士会**  
<http://i-shikai.com>